



新観光大使に就任し、笑顔を見せるグッチ裕三さん（右）と門脇市長（左）。

4月30日、タレントのグッチ裕三さんを新たに仙北市観光大使に任命しました。今回の就任は、一昨年テレビ取材で仙北市を訪れた際、武家屋敷の風情や古木の美

8人目

グッチ裕三さんが観光大使に就任

しさに感銘し、観光PRで活動していた武将隊のテーマ曲を作られたことが縁となり実現したものです。グッチ裕三さんは「仙北市は皆さんが当たり前とされているすべりが素晴らしい観光資源。芸人なので名刺を持ったことがなかったが、観光大使の名刺をいただき、本当にうれしい。仙北市に伝わる昔ながらの料理を勉強し、自分の得意とする料理の腕を活かして現代風テイストを加え、もっと多くの方々に味わってもらえるメニュー作りにも尽力したい」と抱負を語りました。

歌声伸びやかに響く Welcome コンサート

5月4日、田沢湖神代出身の松田千明さん主演のソプラノコンサート「Welcome コンサート～Soprano から春の喜びを～」が秋田内陸線角館駅隣のスタジアムで開催されました。このイベントは、ソプラノコンサート実行委員会が主催し、内陸線沿線を盛り上げようといわれたものです。

松田さんは20曲以上を熱唱し、会場に詰めかけた約50人の聴衆は、美しい伸びやかな歌声に酔いしれていました。



松田さんの美しい歌声にお客さんは気持ちよそそに聴き入っていました。

生保内公園クリーンアップ



きれいな環境を守り続ける

4月30日、生保内公園でつじ祭りの開催を前に、恒例のクリーンアップが行われました。この行事は、生保内公園愛護会（稲田修会長）の呼びかけによるもので、地域住民の方々や生保内中学校の生徒、先生など約120人が参加しました。早朝から園内の清掃や松の葉拾いなどで心地よい汗を流した参加者は、今後もこの活動を継続して行く予定で「地域の環境



生保内中学校の生徒の皆さんは、早朝から一生懸命清掃活動に汗を流しました。

を守り、訪問客に気持ちよく観賞や散策をしていただきたい」と話していました。

地域の安全を守る街路灯を寄贈



安全確保と防犯に協力

5月11日、東北電力大曲営業所とユアテック角館営業所のご厚意により、仙北市に発光ダイオード（LED）の街路灯16基が寄贈されました。両社は、大曲仙北地域の自治体に街路灯を以前から贈っていました。東日本大震災の発生以降は中断していました。目録をいただいた門脇市長は「街路灯の設置を求める要望が多く、大変ありがたい」とお礼を述べました。寄贈



両社から目録をいただきました。左から、東北電力大曲営業所の松田副所長、門脇市長、ユアテック角館営業所の工藤所長。

された街路灯は、ユアテックが順次、市内の電柱に設置します。

角館高校野球部地域サポーター事務局から



今年も本格的なシーズンの到来となりました。

私ども角館高校野球部地域サポーターの活動もサポーター各位のご支援とご協力、そして地域の皆さまのご理解を賜り4年目を迎えることができました。

今後も角館高校野球部の一助となるよう精一杯のサポートを続けてまいります。皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

角館高校野球部地域サポーター事務局
代表 菅原 一正

地域サポーター募集 問い合わせ
☎ 090-2987-6138 (副代表 藤原 悟)

今年も昨年と同様に「すべてのチームに勝つ」ことを目標に活動しています。新入部員22人を加え、さらに活気あふれるチームになりました。一人ひとりが意識高く練習に取り組み、仲間のことを考え、周囲の人のために行動し、甲子園での勝利を目指して頑張ります。



角館高校野球部 主将 赤上優人

角館高校野球部 監督 湯澤 淳

各種大会や練習試合等におきまして、地域の方々からたくさんのご声援・ご支援をいただき、角館高校野球部一同、心より感謝を申し上げます。

さて、角館高校野球部は、新入生が入部し、総勢69人（3年生24人・2年生23人・1年生22人）となりました。地域サポーターより寄贈していただいたバッティングマシンと防球ネットのおかげで、充実した冬季の練習を行うことができました。

心・技・体のすべてにおいて、大きく成長した選手たちの活躍を「甲子園」で見せることが皆さまへの恩返しとっております。今年のチームの特徴は、層の厚い投手陣と爆発力のある打線です。角館高校野球部史上、最高のチームとなり、最高の成果を出せるように、最高の練習をしていきたいと思っております。

「感謝」の心を忘れず、応援してくれる地域の方々のため、いつも支えてくれている家族や仲間たちのために、全力で野球に向かわせたいと思っております。今年も角館高校野球部をよろしくお願いいたします。

路面性状調査の試験走行 最先端技術の開発に全面協力

仙北市は5月10日から12日の3日間、車載カメラを用いた路面性状調査の試験走行に協力しました。

これは本市が近未来技術実証特区に指定されたことに関連する提案の1つで、車両後部に設置された特殊なカメラで走行中の路面を撮影して、ひび割れやわだち掘れなどの路面状況を記録し、そのデータを解析することで路面の時間的な変化に合わせた道路改修の効率的な手法の判断に役立てるものです。

試験走行は株式会社リコー ICT 研究所フォトニクス研究センターのもとで行われ、今後も実用化に向けて仙北市を舞台に走行実験が進められる予定です。



門脇市長（中央）と株式会社リコー ICT 研究所フォトニクス研究センターの中村孝一郎所長（右から1人目）、開発室スタッフの皆さん。

女子会しよ！ロビーコンサート



透明感あふれる歌声で魅了

5月14日、仙北市民会館で「ロビーコンサート『春だね！女子会しよ！』」が開催されました。このイベントは、仕事や家事などで毎日忙しい女性へ向けた応援企画で、出演アーティストは、仙北市在住の大木彩乃さんと大曲仙北出身の青谷明日香さん。会場には、2人の歌声を聴こうと約100人を超えるお客さんが詰めかけました。大木さんが歌うCMでお馴染みの曲や、青谷



秋田の情景などを歌う青谷明日香さん（左）と思い出の曲などを熱唱する大木彩乃さん（右）。

さんの秋田を思い描いた歌に、会場からは大きな拍手が沸き上がっていました。